

こすもす

発行・編集/社会福祉法人 熊本県手をつなぐ育成会 熊本こすもす園
〒869-0524 宇城市松橋町豊福1786 TEL0964(33)4551

涼しかつたよ、山都町！

「そよかぜパーク」で山彩バイキング



今回の目的は「バイキング」。レストランまあむでのんびりと山菜や地元の野菜など使った料理を堪能しました。今回、初めての企画でしたが、皆さん、大変楽しんでいただけたようで、満面の笑み。食後にはレストラン前で皆で記念撮影しました。

帰りに、清和文楽呂で休憩して買い物をしたり、アイスクリーミュを食べたり…。

またひとつ思い出が増えました。

8月4日、酷暑続く中、涼を
求めて山都町へ。気温は25度。
山の天氣ならではで、出発時は
快晴だったのに清和では霧雨と
風。冷んやり心地よく感じまし
た。

☆「からあげ聖林」は進化中！！

就労継続支援A型事業所『ハリウッド』として昨年12月10日にオープンしました“からあげ聖林(ハリウッド)”はどんどん進化を続けております。

まず、メニューにカレーが追加されました。このカレーは福岡を中心に店舗を展開されている、カレー専門店『あんくるカレー』さんのカレーです。福岡の『月の輪学園』さんの紹介で仕入れが可能になったカレーはチキンとビーフの2種類があり、どちらも30種類以上のスパイスを使用したカレーパウダーやカレーパウチからすべて手作りとなっており、玉ねぎを大量に使用して油を控えた健康カレーなのです。



肉を切るなど、皆で分担して
頑張っています

イートインスペース

たまご(K)かけ(G)ごはん) もあります。

先日7月29日にはTBSテレビの『がっちりマンデー！！』に福岡の『からあげ聖林本店』が登場し、その影響で松橋店も連日大賑わいとなりました。以前からたびたび本店に来店されていた博多華丸・大吉さんの強い推薦で今回の企画が実現したものです。

利用者も8名となり、みんな暑さにも負けずに一生懸命働いています。
『からあげ聖林』はこれからもますます進化を続けていきます。ぜひ
ご来店ください。※詳しくは別紙のメニューをご覧ください

※詳しくは別紙のメニューをご覧ください



**本店が登場！テレビの
反響はすごい！**

お 知 ら せ

くじゅうでキャンプ



くまモンの人形と一緒に



玉ねぎ上手にむけたよ



九重夢大吊橋

うきうき楽しむ会

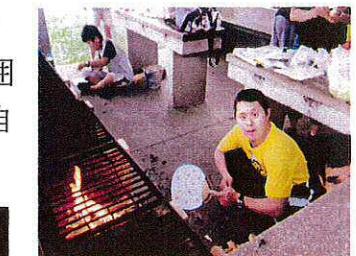
7月28～29日、宇城地区のグループホームの集まり「うきうき楽しむ会」の旅行企画第1弾で、阿蘇、くじゅうに行きました。

九重では、キャンプをしました。初の試みでしたが、各班で材料を買い出し、バーベキューなどをして楽しみました。

バンガローで過ごす夜はとても涼しく、皆快眠できたようです。山に囲まれ、新鮮な空気を吸い、自然を満喫しました。



みんなくまモンTシャツだ



火起こし頑張ったよ



外で飲むビールは最高！

天草に行つたよ 県育成会大会



8月4日、県育成会大会で天草市五和町に行ってきました。それぞれ、希望の本人部会に参加し、1名は船に乗りイルカを見

学。8名はボーリング大会に出場し楽しみ、8名は話し合いで意見を述べたり、発表者の話を聞くなどして過ごしました。

五和町まで2時間あまり、夏の海眺めながらのドライブになりました。



ボーリング楽しいな

ビール工場見学&焼肉ランチ 通所部レクレーション

6月9日、少し小雨もありましたが、嘉島町のサントリービール工場に行ってきました。麦芽の香をかいだり、1粒試食したり…。40分ほど見学した後は、皆さんお待ちかねの試飲タイム！ビール大好きな方はおいしそうにプレミアムモルツをゴクゴクゴク…。飲めない方はジュース類を。見学後は、隣のレストランで焼肉ランチのご馳走。テーブル毎に炭火で焼いて食べました。たくさん食べれて満足の様子でした。



ビールタンクをバックに

『毒虫』

施設長 中嶋喜代士

先日、パソコンを使いながら仕事をしていると、机の上を小さな虫がゴソゴソと這いまわっていた。半分パソコンを見ながら、取って捨てようと何気なく手を伸ばし、つぶしそうになってよく見るとあの虫だと気付いた。「アオバアリガタハネカクシ」という知る人ぞ知る毒虫である。

この虫の存在を知ったのは昨年の7月である。女性利用者の顔が赤くミズぱれしていたが、原因が分からず、皮膚科を受診したところ、この虫の仕業であることが判明した。

その後、インターネットで検索してみると、扱い方を間違えると恐い虫であることが分かった。『この虫の体液に毒がある、皮膚についてから2時間ぐらいでかゆくなり、そのあと赤くはれ、水ぶくれができる、皮膚炎を起こす。間違って目に入ると失明することもある』という。この虫が体にとまつたら、そっと払いのけること。間違ってもつぶすがないように注意が必要である。

今年も犠牲者が一人出た。男性利用者が施設外のレクリエーションに出かけてのことである。こめかみから眼をかすめ頬にかけて赤くミズぱれしてしまった。皮膚科受診での虫が原因と判明したが、本人に聞くと相当の痛みを伴うらしい。

当園では昨年から、この虫のカラー写真を掲示して、注意を呼び掛けているが、拡大写真でははっきり色もわかるが、実物は1cm以下という大きさであるため、近くにいたとしてもわかりにくい。ましてや顔や腕にとまつた時には判別が難しい。

私の机の上にいたのは、間違いなくこの「アオバアリガタハネカクシ」に間違いなかった。網戸の隙間からでも入ったのか、注意をしなければいけないと思っている。

このような虫が身近に存在するということを忘れずに、体に虫がとまつてもあわててつぶしていないということを心がけておく必要がある。

つぶさずそっと払いのけて下さい

アオバアリガタハネカクシ

ハネカクシ科
体長 7mm程度
出現期（成虫）
3～11月



4種類の表情を楽しめます

くまモンかご 新商品！

ぶらさがくまモン
¥1,200

観葉植物を入れるなどお好きに
アレンジしてお使い下さい